

第4回中部テコンドー選手権大会 兼 第9回愛知テコンドー選手権大会 要項

【1】名称

第4回中部テコンドー選手権大会 兼 第9回愛知テコンドー選手権大会
ー第23回全日本フルコンタクト・テコンドー選手権大会 出場選手選考会ー

【2】主催

日本テコンドー協会

【3】幹事

愛知県テコンドー連盟

担当 事務局長 稲熊 肇（090-1744-2171。平日午後7時～10時）

【4】目的

- 1 ルールを尊ぶJTAテコンドーの試合を通じて
中部及び愛知県住民の健全な精神涵養及び体力増進に貢献する。
- 2 JTAテコンドー愛好家の親睦を目的とする。
- 3 信義と礼儀を重んじる日本テコンドーを通じた社会教育の意義を高める。
- 4 第23回全日本フルコンタクト・テコンドー選手権大会出場選手選考
 - ①一部組手各階級優勝者及び準優勝者で蹴美に秀でている選手には全日本大会出場権を与える。
ただし、<イ>各種空手やキックボクシングのような組手スタイルの選手が優勝した場合、
審議の末、上記の全日本大会出場権を与えない。
<ロ>関東圏選手は、重要な組手総見（10月・11月実施）への参加を義務付ける。
不参加の場合、例外なく、出場権を取り消す。
 - ②一部蹴武の型優勝者には全日本大会出場権を与える。
準優勝者は、選抜出場推薦候補とする。関西大会後に発表する。
 - ③少年少女部型試合を実施し、少年少女部全日本型チャンピオンを決定する。
選抜選手は、中学3年生以下とし、予選会や少年少女部型試合入賞者の中から選抜する。
 - ④上記の全日本フルコンタクトテコンドー選手権大会出場者は、
有段者または10月末迄に昇段審査を受験し合格している者に限る。

【5】開催日時

2012（平成24）年5月27日（日）

選手集合・受付・計量開始 12時00分

開会式開始 13時30分予定（審査終了後のため遅れる場合もあります）

【6】開催場所

愛知県青年の家・体育館

愛知県岡崎市美合町並松1-2 TEL（0564）51-2123

電車 名鉄本線 美合駅（豊橋駅から25分、名古屋駅から45分）下車徒歩15分

J R 東海 道線 岡崎 駅下車
名鉄バス「美合経由東岡崎行」12分、「県立専門校前」下車徒歩3分
車 東名高速 岡崎ICより約20分 無料駐車場完備

宿泊

愛知県青年の家は、廉価な宿泊施設（1泊1400円、朝食付+400円、夕食付+680円）を完備しています。人気がありますのでお早めに予約してください。

宿泊希望者は、直接、青年の家に電話予約して下さい。(0564)51-2123。

【7】参加資格

- ① JTA有級者（黄帯・7級以上）、有段者。
- ② 健康であり、かつスポーツ安全保険に加入している者。
- ③ 一部組手および型は、赤帯～有段者。制限無し。
ただし、JTA黒帯道衣を着用しなければならない。貸与等は不可。
破れた道衣の着用は禁止する。ただし、試合最中に破れた場合は参加することができる。
- ④ 一部蹴武型は、赤帯～有段者。前年度全日本FT大会入賞者は参加できない。
JTA黒帯道衣を着用しなければならない。貸与等は不可。
- ⑤ 二部組手は、茶帯～有段者。
または過去の各種大会で入賞経験を有する4級以上の有級者。
- ⑥ 二部蹴武型は、有級者。制限なし。
- ⑦ 三部組手は、黄帯～茶帯。制限なし。
- ⑧ 少年少女部四部型試合は、黄帯～黒帯。制限なし。
- ⑨ 少年少女部組手試合も上記同様、制限無し。

【8】試合種目・表彰

一 組手

1 一部フルコンタクト・テコンドー組手試合

最優秀選手1名、トロフィー授与

一部組手及び一部蹴武型の二種目で優勝（もしくは入賞）することが望ましい。

1) 無差別級組手

優勝：メダル、賞状、蹴美に秀でている場合に限り第23回全日本FT大会出場権を与える

準優勝：メダルと賞状

三位：メダルと賞状

2) 軽量級（63kg未満）組手

優勝：メダル、賞状、蹴美に秀でている場合に限り第23回全日本FT大会出場権を与える

準優勝：メダルと賞状

三位：メダルと賞状

注意 少数の場合、無差別級と統合するが、1回戦は軽量級は軽量級同士の対決とする予定。

3) 女性無差別級組手

優勝：メダル、賞状、蹴美に秀でている場合に限り第23回全日本FT大会出場権を与える

準優勝：メダル、賞状

三位：メダルと賞状

2 二部 J T A ライトコンタクトテコンドー組手

- ① 軽量級 (63 kg 未満) ~ 優勝、準優勝、3 位 (1 名) : メダルと賞状
- ② 中量級 (70 kg 未満級) ~ 同上
- ③ 重量級 (70 kg 以上) ~ 同上
- ④ 女性無差別級 (胴防具着用) ~ 同上

3 三部 J T A ライトコンタクトテコンドー組手

- ① 軽量級 (63 kg 未満) ~ 優勝、準優勝、3 位 (1 名) : メダルと賞状
- ② 中量級 (70 kg 未満級) ~ 同上
- ③ 重量級 (70 kg 以上) ~ 同上
- ④ 女性無差別級 (胴防具着用) ~ 同上

4 四部 J T A 少年部特別ルール組手

J T A 少年少女部組手特別ルールによる (本部 H P 参照)。

少年少女部はテコンドー蹴士らしい組手スタイルを望みます。

J T A が最も力を入れている後横蹴りや飛び後横蹴り、横蹴り、かかと落とし蹴等の限定された蹴り技で競わなければなりません。

フルコンタクト空手やキックボクシング等が得意な回し蹴りは、蹴美とは言えません。

万一の事故を防止するため回し蹴り (後回し蹴りや飛び回し蹴り蹴りも含む) は禁止します。

小学生の階級分けの体重は、申請時の参加希望選手の体重状況により、主催者が判断します。

ワンマッチでも実施しますが、参加選手 4 名以下の場合、優勝者のみ表彰します。

- ① 少年部乙 (小学校低学年 1 ~ 3 年生) ~ 優勝、準優勝、3 位 (1 名) : メダルと賞状
- ② 少女部乙 (小学校低学年 1 ~ 3 年生) ~ 優勝、準優勝、3 位 (1 名) : メダルと賞状
- ③ 少年部甲 (小学校高学年 4 ~ 6 年生) ~ 優勝、準優勝、3 位 (1 名) : メダルと賞状
- ④ 少女部甲 (小学校高学年 4 ~ 6 年生) ~ 優勝、準優勝、3 位 (1 名) : メダルと賞状
- ⑤ 中学生男子軽量級 (50 kg 未満) ~ 同上
- ⑥ 中学生男子中量級 (50 kg 以上) ~ 同上

* 少年部・少女部組手の 1 回戦は、最もエントリー選手中、最も体重差が少ない選手と対戦予定。

* 体重差を考慮し、統合する場合があります。

* 女子中学生は一般の試合にエントリーして下さい。有段者でも二部または三部に参加できます。

二、蹴武型試合 (全種目男女混合)

1、一部蹴武の型試合 (中学生以上の有段者・茶帯)

優勝、準優勝者 : メダルと賞状

2、二部蹴武の型試合 (有級者。中学生参加可)

優勝、準優勝者 : メダルと賞状

3、三部少年少女部 (有級者・有段者)

- ① 小学生低学年 (3 年生以下。未就学者可) ~ 優勝、準優勝 : メダルと賞状
- ② 小学生高学年 (4 年生 ~ 6 年生) ~ 優勝、準優勝 : メダルと賞状
- ③ 中学生 ~ 優勝、準優勝 : メダルと賞状

* 組手および型試合はいずれの階級もエントリー選手が

① 6 名以下の場合、最も近い級と統合する。

② 7 名以下の場合、3 位は記録としては残すが表彰しない。

③ 3 2 名以上の場合、3 位決定戦は行わない。3 位は 2 名とする。

【 9 】 試合ルール等

一、組手試合ルール

1、試合ルール

① 1部 新JTAフルコンタクトテコンドー・ルール（蹴美7WILLルール）

② 2部、3部 JTAライトコンタクトテコンドー・ルール

③ 少年少女部組手

JTA少年少女部組手特別ルール

万一の事故（失明等）を防止のため、ヘッドギアと胴防具の着用を義務づける。

回し蹴り（後回し蹴りや飛び回し蹴り蹴りも含む）を禁止します。

2、試合時間、判定基準等

1) 試合時間

① 1部本戦2分1R。

延長戦2分（2R迄）。再延長戦で決着がつかない場合、体重判定とし、軽い選手を勝者とする。

② 2部・3部本戦2分1R。

延長戦2分（1R迄）。延長戦で決着がつかない場合、体重判定とし、軽い選手を勝者とする。

③ 4部少年部本戦1分1R。

延長戦1分（1R迄）。延長戦で決着がつかない場合、体重判定とし、軽い選手を勝者とする。

2) 敵点2、又は注意6で「失格」とする。

3) 実力差が著しい場合又は戦意喪失が認められる場合、主審権限により「棄権」を宣告する。

4) すべての試合は、判定の際、蹴美力の優劣を重視する。

3、その他

本大会は、全日本大フルコンタクトテコンドー選手権大会予選会のため、同大会のルールに準ずる。

ただし、予選会における蹴美審判は1名とする。

二、蹴武の型・試合ルール

JTA蹴武の型・全日本予選会ルール。

① 選手は、蹴武の型を自由に選択し、試合を行う。

② トーナメント勝ち残り方式とする。

③ 男女混合、有段者・有級者混合とする。よって有段者と有級者とが対戦する場合もある。

④ 3名の審判が、旗（青もしくは赤）を上げて勝者を決定する。旗が多く上がった方を勝者とする。

⑤ 各審判は、引き分けを宣告できる。その場合、延長戦（1回のみ）を行う。

延長戦の場合、審判はいずれかを勝者と認定しなければならない。

選手は、延長戦の場合、蹴武の型を変更できる（同じ型でも可）。

延長戦での変更した型は、成功すれば、判定上、有利になる場合がある。

たとえば、A選手が型を変更し、B選手が同じ型で延長試合を戦ったと仮定する。

いずれも成功し、甲乙つけがたい場合、A選手が2つの型を修得したという事実は、それだけB選手よりも練習をしている（＝努力している）とみなせる。

また、延長戦での複数の型の実演は、失敗するリスクも高いので、それを克服して成功させたという精神性も評価できる。よって、この場合、審判は、A選手を勝者と判定する場合がある。

【10】大会出場申込

2012（平成24）年5月18日迄（当日消印有効）、

参加費用 組手試合のみ ￥4000

蹴武の型試合のみ ￥4000

組手&蹴武の型試合 ￥6000

を下記郵便口座へ振込み、振込みを証明する控え（コピー可）を参加申込書に添付し、下記まで郵送して下さい。なお、個々人で申請した場合、1回戦から「同クラブ対決」となる場合があります。

1、参加費振込先

〔口座番号〕 00160-6-185058

〔名義〕 日本テコンドー協会

注意 当日、審査を受験し、試合も参加する会員は、手数料節約のため、試合参加費と審査料をあわせて振り込んでも構いません。その場合、「試合参加費+審査料」と明記

2、申込書送付先

〒486-0833

愛知県春日井市上条町6-6 愛知県テコンドー連盟 稲熊肇 殿

【11】大会役員

大会会長 河 明生

実行委員長 稲熊 肇

蹴美審判 小川浩平

司会・賞状 神谷雅美

審判部長 吉川 真

審 判 吉川 真、都築晋一、藤原徳晃、稲熊肇

試合進行責任者 井上昌彦 選手誘導 宮脇伸一郎、澤田大輔

【12】注意事項

- ① 試合参加のためには、所属クラブ長の許可（申請書にサイン）が必要です。
- ② 電話やFAX、試合申込み期限を超えた試合の申込みは受け付けません。
- ③ 所属支部長・責任者に試合参加の意志表示を伝えた場合、棄権しても参加費用は納めて下さい。
- ④ 理由の如何を問わず一度納入された参加費は返却しません。
- ⑤ 試合当日の参加費支払いは一切受け付けません。
- ⑥ 各種保険証の現物を持参して下さい。
骨折などの事故がおきた場合、最寄りの救急病院に運び治療を受けることとなりますので、各支部は病院に付き添う「救急担当者」を予め決めて下さい、
- ⑦ 愛知県青年の家では、「ゴミの持ち帰り運動」を実施しています。
各クラブは「試合会場美化責任者」を決め、弁当やペットボトルなどのゴミを持ち帰ることを義務づけます。また館内は禁煙です。
- ⑧ ロッカールームや試合観覧席などでの盗難には十分注意してください。
青年の家および大会主催者は一切責任を負いません。

【13】観覧

すべての観覧希望者を歓迎します（無料）。ただし、大会関係者の指示に従ってください。ヤジなどの品位の欠ける観覧者は退場していただきます。
青年の家の定める飲食禁止場所での飲食や喫煙、試合会場近隣での違法駐車は禁止します。

第4回中部テコンドー選手権大会
第9回愛知テコンドー選手権大会

兼
参加申込書

大会会長 河 明生殿

私は、下記の事項を誓約します。

- 一、貴大会の大会規約を遵守し、大会関係者の指導、勧告、注意などに従います。
- 二、貴大会の試合ルールを遵守します。とくに、顔面強打は、絶対行いません。
- 三、審判の判定に対する絶対性を尊重し、武道家として模範的行動をとることを誓います。
試合後、万一、判定を不服とした自己の行為が、審判に対する侮辱的行為であると大会主催者からみなされた場合、試合結果の無効、除名や試合出場停止処分などの処罰を受けても異議を申し立てません。
- 四、私は、「テコンドーは、格闘技であり安全ではない」という事実を認識し、自らの意志により、本大会への参加を希望します。それゆえ、試合において如何なる事故が生じても自己の責任として処理し、本大会主催者ならびに貴大会関係者に対し、異議を申し立てないことを誓います。
- 五、私は、自己の所属するクラブを通じて「スポーツ安全協会スポーツ安全保険」に加入しております。
- 六、私は試合で万一、「事故当事者」となった場合、下記の保険内容での処理にあらかじめ同意します。
本大会主催者加入保険（三井海上保険代理店さくら保険と契約）
死亡 1千万、後遺障害（失明など）1千万、入院1日6千円、通院1日4千円
上記、誓約し、ここに大会申込書を参加費と添えて提出します。

年 月 日

参加者 住所
(ふりがな)
氏名

印

保護者 住所

氏名

印 *18歳未満、高校生以下必要

*記入漏れがある場合、失格となります。

所属クラブ名

参加費振込証明添付

指導者サイン

現級・段

年齢

歳

身長

C m

体重

K g

*のり付けして下さい

過去(1年以内)の大会成績

1

2

出場種目 (当日計量の際、申告体重を超えた場合は失格となります。)

組手&型の2種目出場者は、1枚の申請書で2ヶ所に○をしてください)

一部組手

①無差別級

②軽量級

③女性無差別級

二部組手

①軽量級

②中量級

③重量級

④女性無差別級

三部組手

①軽量級

②中量級

③重量級

④女性無差別級

四部組手

①少年部乙低学年

②少女部乙低学年

③少年部甲高学年

④少女部甲高学年

⑤中学生男子軽量級

⑥中学生男子中量級

蹴武型

①一部

②二部

③三部小学生低学年以下

④三部小学生高学年

⑤三部中学生